

# 3M™コンパクトスプライス6.6-EM (S6CSシリーズ)

## S6Q3シリーズ (従来品) との比較、主な改良ポイント



### ポイント1

#### ひとつの部材に機能を集約



従来品：S6Q3シリーズ

S6CSシリーズ

- 部品点数が少ない
- 予めケーブルに通しておく部材は、絶縁筒本体のみ



- よりわかりやすい工法を実現
- 工法手順ミスが発生しにくい

### ポイント2

#### 防水テープ巻き工程不要 ⇒ 作業時間：約1/2短縮を実現



防水パテ内蔵

- 常温収縮チューブ内部に防水パテを内蔵
- 作業時間のかかる防水テープ巻き工程不要
- 作業者のスキルに依存せず、安定した仕上がり
- 従来品に比べ、約1/2の作業時間短縮 (当社比) を実現

### ポイント3

#### 省スペース：狭所での作業が可能

従来品：S6Q3シリーズ



S6CSシリーズ



- 予めケーブルに通しておく部材の退避スペースを短尺化



狭所での作業が可能

例) マンホール、ハンドホール、長さには制約のあるラック上など

適用可能寸法：

22～150mm<sup>2</sup> 1,200mm以上

200～325mm<sup>2</sup> 1,500mm以上

※ ケーブルの取り回し状況によっては適用できない場合があります。

